

授業料徴収猶予(平成 29 年度後期分)

学籍番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

氏名	
----	--

提出先 東京医科歯科大学 学生支援事務室

(5 号館 3 階)

(免除申請をしない学生)

別紙様式 4 - 2

## 授業料徴収猶予申請書

*Tuition Deferment Application*

東京医科歯科大学長 殿

学部・学科(Faculty) :

研究科等名(Department) :

氏 名(Name) :

生年月日(Date of Birth) :      年      月      日

学籍 (ID)							
---------	--	--	--	--	--	--	--

受験番号	
------	--

下記の理由で平成 29 年後期分の授業料を 2 月 28 日まで徴収猶予を許可していただきたいので、別紙書類を添えて保証人連署のうえ申請いたします。

平成      年      月      日

本人 住 所 : 〒

(sign) 氏 名 : \_\_\_\_\_ 印

携帯電話 : (cell phone)

Mail address : .....@.....

(丁寧に記載すること。 *Describe politely.*)

(Guarantor)保証人 住 所 : 〒

(sign) 氏 名 : \_\_\_\_\_ 印

電話番号 : (Phone)

# 家庭調書 House Hold Status Report(1/2)

大学記入欄			
確認欄	1回目	2回目	3回目

## ●基本データ Basic Information

※10月1日現在(As of October 1st)

学籍番号 Student ID	所属(Department) ○をつけてください。										学年(Grade)	
	学部 Under grad: 医・看護・検査・歯・衛生・工学											
	院: 修士・医歯学・保健衛生(前期課程も含む)・検査 Grad 博士・医歯学医系・医歯学歯系・医歯学生命・保健衛生(後期課程も含む)											
フリガナ						性別(Sex)	生年月日-Date of birth					国籍(Nationality)
氏名 Name						男/M 女/F	昭和・平成 年 月 日 yyyy mm dd					
住所-Present Address						家族の住所-Family's Adress						
〒( )						(市区町村名)						
携帯番号(Phone)						内線-Ext.						
住居区分						①自宅-Home ②アパート-Apartment ③寮-Dorm ④その他						

大学記入欄
通学区分
1: 自宅通学
2: 自宅外通学

## ●奨学金受給状況 (Scholarship or Grant. Previous fiscal year's circumstance)

※前年度(前年4月から本年3月まで)の奨学金受給状況を記入のこと。※高校→大学は算定しない。

奨学金名-Scholarship Name	年額-Amount (Per year)
日本学生支援機構: 【 一種 ・ 二種 ・ 併用 】	( 円)
その他①: 【 】	( 円)
その他②: 【 】	( 円)

## ●留年・休学歴※該当の番号を○を付して記入すること。(Experience of repeating or leaving school. Circle the applicable number)

No.	留年・休学歴の事由等 (Reason)	期間 (Term)	留年状況等 (Repeated a year)
1	留年・休学の経験はない。(No experience)		
2	学業不振・病気・留学・その他	年 月 ~ 年 月	年次( )年度再履修
3	学業不振・病気・留学・その他	年 月 ~ 年 月	年次( )年度再履修
4	学業不振・病気・留学・その他	年 月 ~ 年 月	年次( )年度再履修
	Bad record/Sick/Study Abroad/Other	From yyyy mm to yyyy mm	Grade

大学記入欄	
可	不可
学力認定	
1: 適格	0: 不適格

## ●独立生計者の認定 (Financial Independence)

○で囲んでください(Circle your circumstance)

No.	該当学生における独立生計者の認定条件 (Condition)	Yes・No
1	父母等と別居している(Living away from parents)	該当する・該当しない
2	親の扶養に入っていない(Independent of parents)	該当する・該当しない
3	本人(又は配偶者)に収入があり、その収入について所得申告がなされ所得証明書が発行される者。(Having own income and its certificate)	該当する・該当しない
4	私費外国人留学生である。(Privately funded international student)	該当する・該当しない

大学記入欄	
可	不可

## ●家族 (Your Family Information in Japan) ※該当を○で囲むこと。Circle the applicable

続柄 Relation	氏名 Name	年齢 Age	主たる家計支持者及び本人と同居・別居の区分 Family Budget's Supporter /Livie Together/Apart
本人 You			
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居

大学記入欄・所得状況 (千円)									
給与所得者					給与以外の所得者				

計

# 家庭調書 Household Status Report (2/2)

学籍番号 Student ID									
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Previous fiscal year's condition  
If your family go to national school in Japan

## ●就学者(Students in your family)

続柄 Relation	氏名(年齢) Name (Age)	学校設置 区分 School Status	在学学校(学年) School name (Grade) Elementary /Junior high/High/University/ Technical /Higher vocational /Training	通学区分 From 1. home 2. lodgings	前年度免除状況(国立学校の就学者)				
					授業料・免除状況 Result of tuition exemption		授業料 年額(千円) Amount of tuition fee(Per year)		
					前期(1st)	後期(2nd)			
	( 歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name ( 年) Grade	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half			
	( 歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name ( 年) Grade	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half			
	( 歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name ( 年) Grade	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half			

※番号があるものは、○をして下さい(以後同じ) Circle the applicable number. Below section too.

同一生計(家計評価算出) Number of family members		人
--	--	---

## ●特別控除-Special Deduction

母子(父子)世帯 Fatherless(Motherless) family	父無し(Fatherless) ※ 1: 死亡・離婚( 年 月) Bereavement/Separation 母無し(Motherless) ※ 1: 死亡・離婚( 年 月)	※ 0: 該当せず 1: 該当
障害者等のいる世帯 Disability person	続柄 relation ( ) ※障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳番号Certificate No. ( ) ※要介護者(状態: 級)	合計人数 Total number
長期療養者のいる世帯 Long-term recuperating person	続柄Relation ( ) 療養期間From 年 月から 0: 入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円	合計年額(千円) Total amount
主たる家計支持者が別居の世帯 Householder living away from family	続柄 relation ( ) 療養期間 from 年 月から 0: 入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円	
火災・風水害等の災害を受けた世帯 Disaster-affected family	1ヶ月当たり住居・光熱水料費等 Monthly cost (Rent・Electricity・Gas・Water) 円 被害年月日・内容(Damage date & Circumstance) (被害額) Damage cost 円	

大学記入欄	申請区分	1: 一般、 2: 家計、 3: 学力、 4: 事由、 5: 事情(家計支持者死亡)、 6: 事情(災害)、 7: (その他)
-------	------	---

# 収入状況調書

※『生計を一にする』家族全員を記載して下さい。

学籍番号

氏名

(注)金額欄は、千円単位で記入してください。  
収入がない場合は0と記入してください。

続柄	本人																				
氏名																					
年齢																					
現在の職業																					
給与収入	給与・賃金																				
	役員報酬																				
	専従者給与																				
	年金・恩給																				
	失業給付金																				
	生活扶助費																				
	合計																				
給与以外の所得	商業																				
	工業																				
	農・林業																				
	漁業																				
	その他の職業																				
	雑所得	家賃																			
		地代																			
		利子・配当																			
		内職																			
	臨時所得	親戚等の援助																			
		退職金																			
保険金																					
資産譲渡所得																					
山林所得																					
合計																					
<b>総合計</b>																					

注1.給与収入は、最新の確定申告書又は課税証明書の控除前の収入金額を記入。(千円単位)  
 注2.給与以外の所得は、必要経費を控除した後の金額を記入。(千円単位)

# 独立生計申立書

Statement of Financial Independence

平成 年 月 日

学籍番号(ID): \_\_\_\_\_ 氏 名(Name): \_\_\_\_\_

私は、以下の認定条件を満たす独立生計者であることを申し立てます。

(I do solemnly and sincerely declare that I am financially independent of my parents.)

a: 父母等と別居していること

b: 所得税法上、父母等の扶養親族でないこと

※父母等から仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。

(私費外国人留学生を除く)

c: 本人(又は配偶者)に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者。

※独立した生計を営むだけの収入(見込み)が本人(配偶者を含む)に必要です。

(年間 103 万円が目安となります。)

## 1ヶ月の平均生活費の内訳 (A Budget of Monthly Living Cost)

注1. 別居していることの証明には、父母及び本人等の住民票を添付すること。

注2. 父母の扶養家族でない証明には、扶養親族についての記載がある父母等の所得証明書等を提出すること。

注3. 本人等収入に関して今年度の見込みを提出するものは、その根拠資料を添付すること。(給与支払(見込)証明書、奨学金の受給額がわかるもの、学振採用決定通知等)預貯金等により生活を行っている場合は、氏名と預金残高がわかる部分の通帳(写)及び退職証明を添付すること。

収入 Income (月額 per month)		支出 Expenses (月額 per month)	
項目 Categories	金額 Amount of Money	項目 Categories	金額 Amount of Money
定職 Regular job		住居費 House Rent	
アルバイト Part-time job		食費 Food expenses	
仕送り等 Remittance		水道光熱費 Utilities fee	
奨学金 Scholarship		書籍・学用品費 Books, School Supplies	
預貯金 Deposit		教養娯楽/課外活動費 Extracurricular Activities	
その他 Other Income		子どもの養育費 Child Support	
		その他 Other Expenses	
合計 Total Income		合計 Total Expense	

# 授業料免除等証明書

Verification of Tuition Exemption

在学学校名： \_\_\_\_\_

入学 年度： \_\_\_\_\_ 平成 \_\_\_\_\_ 年度入学、 学年： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

この度、東京医科歯科大学 \_\_\_\_\_ [学部・研究科] \_\_\_\_\_ 年に在学中の、私の〔兄弟姉妹・配偶者〕である（氏名） \_\_\_\_\_ が授業料免除の申請をするにあたり、私の在学状況並びに授業料免除状況の確認を必要としますので、下記について証明願います。

## 記

1. 通学区分について  自宅通学  自宅外通学 （該当する事項にレ点して下さい）

2. 授業料免除状況（国立学校に在学の場合のみ該当）

平成 28 年度 授業料免除状況				授業料（年額）			
				円			
前 期 分				後 期 分			
申請なし	不許可	半額免除	全額免除	申請なし	不許可	半額免除	全額免除

（該当する実施状況項目を○で囲んでください。）

上記の通り証明いたします。

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

学 校 名 \_\_\_\_\_

証明者：所 属 \_\_\_\_\_

：氏 名 \_\_\_\_\_ 印

：T E L \_\_\_\_\_

# 給与支払(見込)証明書

A Payment (expectation) Certification

受給者氏名(Recipient) \_\_\_\_\_

雇用期間 Employment period(予定を含む Inc. Expectation) :

平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

雇用形態 Employment status	給与金額 Wages		賞与支給の有無、金額 Bonus	
	正社員 Full-time	※支払額 支払見込額	※月額・年額(Per month/year) 円	※有・無
※アルバイト・パート Part timer	※支払額 支払見込額	※月額・年額(Per month/year) 円	※有・無	円

月額: 年 月 円  
Per month 年 月 円  
年 月 円  
月平均 \_\_\_\_\_ 円

注1) ※の欄は、どちらかの文字を○で囲んでください。

注2) 給与金額が月額の場合は、最近の3ヶ月分の給与の平均額を記入し、年額の場合は賞与を除いた額を記入し、別枠に記入してください。(If you write monthly wages, please fill in the average amount of recent three months. If you write annual wages, please fill in the amount excluding bonus.)

注3) 賞与の額は、1年間の合計額を記入してください。(About bonus, please fill in annual amount.)

上記のとおり証明します。

平成 年 月 日

(An employer or Company) 雇い主又は会社名 \_\_\_\_\_ 印



# 推 薦 書

## Recommendation Letter

平成 年 月 日

東京医科歯科大学長 殿

To: President of Tokyo Medical and Dental University

大学院  
(Department) 研究科 (修士・博士)  
(Master/Doctor) 学年  
(Grade)

学籍(ID) : \_\_\_\_\_

氏名(Name) : \_\_\_\_\_

上の者は、研究意欲が旺盛で研究能力に優れ、また、研究の進捗状況が順調で、学業成績が相当優秀である (※) ため、授業料徴収猶予の適格者として推薦します。

平成 年 月 日

指導教員

所属・職名 \_\_\_\_\_ (内線 \_\_\_\_\_)

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

(※) 被推薦者について「相当優秀である」旨の理由を 自筆にてご記入 下さい。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※推薦書は、必ず指導教員が記載して下さい。  
※大学院生にのみ必要な書類です。

# 明細表 (Detail List)

平成 年yyyy 月mm 日dd

学部・研究科等(Faculty/Department) \_\_\_\_\_

学籍番号(Student ID) \_\_\_\_\_

申請者氏名(Your Name) \_\_\_\_\_

1. 「長期に療養を要する人のいる世帯」の治療費・療養費等明細表  
(Detail List of Medical expense of Long-term care person)

療養者氏名 (Name of)			続柄 (Relationship)		療養期間 (Period of recuperation) 平成 年 月～現在 From yyyy mm until now		
	支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense		支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense
2016.10月				2017.4月			
2016.11月				2017.5月			
2016.12月				2017.6月			
2017.1月				2017.7月			
2017.2月				2017.8月			
2017.3月				2017.9月			
年合計(Total)							

2. 「主たる家計支持者が別居している世帯」の経費明細表  
(Detail List of Living cost of family budget's supporter living away from family)  
別居者氏名 (Separated Person's Name)

別居者続柄(his/her Relationship) \_\_\_\_\_

別居者住所(his/her Address) \_\_\_\_\_

	住居費(Rent)	電気料金(Electricity)	水道料金(Water)	ガス料金(Gas)	合計(Total)
2016.10月					
2016.11月					
2016.12月					
2017.1月					
2017.2月					
2017.3月					
2017.4月					
2017.5月					
2017.6月					
2017.7月					
2017.8月					
2017.9月					
合計(Total)					

# 授業料免除申請に係る家計評価（試算表）-提出不要

## Budget worksheet

○所得に関すること(同一生計者) Income-related			[単位:千円](Unit: 1,000YEN)					
続柄 Relation	氏名 Name	所得の種類 Types of Income	収入金額 Income		控除金額 Deduction		所得金額 Disposable income	
本人 (ID)		給与所得(Employment income)	/	/	/	/	/	/
		給与以外の所得(Other Income)						
		奨学金(Scholarship)						
		給与所得 Employment income						
		給与以外の所得 Other Income						
総所得金額合計 (Total income)					①			

※給与所得の控除金額算出方法 (Deduction calculation method)

- (1) 1,040千円以下のものは、同額とする。Income amount is under 1,040,000YEN→ Income amount
- (2) 1,040千円を超えて2,000千円までのものは、(収入金額×0.2+830千円) From 1,040,000YEN to 2,000,000YEN→ Income amount × 0.2 + 830,000YEN
- (3) 2,000千円を超えて6,530千円までのものは、(収入金額×0.3+620千円) From 2,000,000YEN to 6,530,000YEN→ Income amount × 0.3 + 620,000YEN
- (4) 6,530千円を超えるものは、2,580千円とする。Income amount is over 6,530,000YEN→ 2,580,000YEN

○特別控除額に関すること(特別な事情の区分) Special deduction-related				控除額 Deduction amount	
1. 母子、父子世帯であること (Fatharless/Motherless family)		<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	[ 490千円]		
2. 就学者 (Student) 小学校 (Elementary school)		<input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない	[ 80千円]		
中学校、中等教育学校 (前期) (Junior high school)		<input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない	[ 160千円]		
高等学校※中等教育学校 (後期) (High school)		区 分	自宅通学 Home	自宅外通学 Lodgings	
		(国公立) National	280千円	470千円	
高等専門学校 (Technical collage)		(国公立) National	360千円	550千円	
		(私立) Private	600千円	800千円	
大学 (University)		(国公立) National	590千円	1,020千円	
		(私立) Private	1,010千円	1,440千円	
専修学校高等課程 (Higher vocational school)		(国公立) National	170千円	270千円	
		(私立) Private	370千円	460千円	
専修学校専門課程 (Special training colleges)		(国公立) National	220千円	620千円	
		(私立) Private	720千円	1,120千円	
3. 本人を対象とする控除 Applicant deduction		<input type="checkbox"/> 自宅通学 Home <input type="checkbox"/> 自宅外通学 Lodgings	280千円	720千円	
(注) 上記の就学者で授業料全額免除を受けている場合は、上記の就学者の対象外とし、3. 本人を対象とする控除)と同額を控除する。 また、半額免除を受けている場合は、上記金額を超えない範囲内で授業料納入額を加算する。 If the student mentioned above has received tuition exemption, deduction amount is same as applicant deduction. In case of half exemption, the amount is "applicant amount + half tuition fee". (Limited to above mentioned amount)					
4. 障害者がいること (Handicapped peson)		[1人: 860千円] × ( 人)	<input type="checkbox"/> いない		
5. 長期療養者がいること (療養のため経済的に特別な支出をしている額) Medical expense of Long-term recuperating person			<input type="checkbox"/> いない		
6. 主たる家計支持者が別居している ※限度額: 710千円 (Limited to 710,000YEN) Living cost of family budget's supporter living away from family			<input type="checkbox"/> していない		
7. 火災、風水害、盗難等の災害があった (生活費を得る為の畑、店舗等) Disaster-affected family (Damage cost)			<input type="checkbox"/> ない		
8. 父母以外の所得で生計 Not living on parent's income ※限度額: 380千円 (Limited to 380,000YEN)			<input type="checkbox"/> 該当しない		
特別控除額合計 (Total of Special deduction)				②	

○全額免除・収入基準額(家計評価額算出用)  
(Base amount of household income for full exemption)

世帯 Number of family members	学部学生 Under graduate student	修士課程 Master's Program	博士課程 Doctor's Program	収入基準額 Base amount of household income
1人	880千円	960千円	1,320千円	世帯人数 Number of family members ( 人)  ④ 千円
2人	1,400千円	1,520千円	2,120千円	
3人	1,620千円	1,770千円	2,450千円	
4人	1,750千円	1,920千円	2,660千円	
5人	1,890千円	2,080千円	2,880千円	
6人	1,990千円	2,170千円	3,020千円	
7人	2,070千円	2,260千円	3,150千円	

認定所得金額 (総所得金額合計) ③ Calculated income amount	
( ① - ② )	
家計評価額 Evaluation amount of an household	
( ③ - ④ )	

\*家計評価額が「マイナス」の者について、認定する。

If the valuation amount of an household is minus, the application will be authorized.

\*特別の事情のある者(長期療養者、身体障害者のいる世帯など)は、家計評価額がプラスでも、そのプラス部分が基準額の10%以内であれば、認定する。

If there is special reason (Long-term recuperating person, Handicapped person etc) and the excess amount is under 10%, the application will be authorized.

# 授業料徴収猶予のしおり

東京医科歯科大学学生支援・保健管理機構事務部  
学生支援事務室

## ○授業料徴収猶予制度とは

学生の申請に基づき、申請者の家計状況及び学業成績をもとに大学が選考のうえ授業料の徴収猶予(延納)を許可する制度です。書類の不備により審査が滞る事例が多いので、充分確認のうえ提出してください。

### 【対象範囲】

- ① 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- ② 行方不明の場合
- ③ 学生又は学資負担者が風水害等の被害を受け、納付期限までに授業料の納付が困難であると認められた場合。
- ④ その他やむを得ない事情があると認められる場合

徴収猶予の許可、不許可の判定にあたっては、「経済状況」と「学業成績」の両面が考慮され、経済的理由だけでなく学業成績が基準に適合しないため不許可となる事例も多々あります。

授業料の徴収猶予の期限は、前期分は当該年度の8月末日まで、後期分は当該年度の2月末日までです。申告した期限内や当該年度内に納付されない場合、退学を命ずることとなりますのでご注意ください。

## ○選考結果の告知 ※変更有(要注意)

許可・不許可の結果を個別に郵送いたします。申請書類提出の際、82円切手1枚を持参してください。申請時に所定の封筒に住所等必要事項の記入をしていただきます。結果を送付した旨を各キャンパスの所定掲示板に告知しますので、掲示の指示に従ってください。尚、許可・不許可の決定通知は、11月下旬の見込みです。

## ○徴収猶予許可されなかった場合の納付について

徴収猶予不許可者は、支払うべき授業料を速やかに授業料の振替口座へ入金して下さい(口座振替についての問い合わせ先:財務企画課収入管理係 03-5803-5048)。

## ○提出書類

書類に不備がある場合は、選考・審査の対象とならないので十分注意してください。

### 注意事項:

1. 個人番号(マイナンバー)表記がある書類は受け取ることが出来ません。  
住民票等は **マイナンバーが記載されていないもの** を取得した上で提出してください。
2. 各書類の記入にあたっては、「記入要領」をよく読んでください。
3. 提出書類は黒塗り等、**手を加えずに提出**をして下さい。
4. 記入の際は黒か青のボールペンで記入してください。**(消せるペンでの記入はしないでください)**

【重要】お金の動きが不明確な場合及び虚偽の収入申請をした方は免除申請をお断りします。  
特に日本に来て1年以内の留学生は注意してください。(口座に必ず入金しておいてください)

必ず提出する書類	
・授業料徴収猶予申請書(様式 4-2)	・楷書で丁寧に記入してください。特にメールアドレスは確実に連絡がとれるものを記入してください。 ・保証人の欄は、入学時の保証人または社会人(国籍は問わない)に記入を依頼してください。(学生は保証人として認められません)
・家庭調書	申請者と生計を一にする家族全員分を記入してください。 (別居していても生計を一にしている者がある場合を含む。)
・収入状況調書	記入要領を要参照してください
・住民票(発行後3ヶ月以内)	・本人及び生計を一にする家族全員のもの。 (別居していても生計を一にしている者がある場合を含む) ・独立生計を申請する方は保護者の方の住民票(結婚している場合を除く) ・その際、住民票を移していない方は、公共料金引き落としの領収書のコピーを提出してください。
<b>【要注意】</b> ・所得に関する証明書 (「住民票」に記載されている者のうち、就学者及び就学前児童を除く)  ※課税証明書は市区町村役場(所)で入手できます。	<b>●同居家族の全ての課税(非課税)証明書</b> (就学者でも収入がある場合はご提出ください) または、 <b>●家族全員の確定申告書(控)(第1表及び第2表)のコピー</b> ※どの証明書も最新のものをお持ちください  留学生で上記書類が提出できない場合は下記を提出してください ・「給与明細書」等所得額を確認できるもののコピー ・全ての預金通帳のコピー(名前の面もきちんとコピーしてください) ・本国からの送金(額)を証明できる書類のコピー ・奨学金を証明する書類のコピー
・82円切手 1枚	申請時に所定の封筒に住所を記入していただきます。

※情報は全て、2017年10月1日現在で記入してください

該当者が提出する書類	
・指導教員の推薦書	大学院学生のみ
・成績証明書	大学院の1年生のみ(出身学部又は修士課程のもの)
・独立生計申立書	該当する学生のみ※「注意事項」(P4の1.)参照。留学生は必ず提出。
・在学証明書	家族に高校生以上の就学者が国内にいる場合
・授業料免除等状況証明書	<u>日本の国立学校</u> に在学する家族がいる場合

**本人もしくは家族が次の事項に該当する場合の証明書類※各書類は最新版を提出**

該当事項		証明書類	発行先
所得関係	家族が経営する会社等で給与収入がある場合	●課税(非課税)証明書 または ●確定申告書(控)(第1表及び第2表)のコピー	勤務先 / 市区町村役場(所) / 税務署等
	パート、アルバイトによる給与所得がある場合	●課税(非課税)証明書 または ●確定申告書(控)(第1表及び第2表)のコピー	同上
	前年の途中で就職した者	●最新の「源泉徴収票」または ●直近3ヶ月の給与明細書のコピー	勤務先
	過去半年の間に退職した場合(予定を含む)	●退職証明書 および ●退職金支払証明書	同上
	雇用保険(失業等)給付金を受給されている場合	●雇用保険受給資格者票のコピー および ●給付額を証明できる書類のコピー	公共職業安定所(ハローワーク)
	年金、恩給を受給(予定を含む)している場合	「年金支給通知書、改定通知書」など支給額がわかるもの	日本年金機構
	商業、農業、アパート経営により所得がある場合	確定申告書(控)(第1表及び第2表)のコピー	税務署等
	給与所得、農業、商工林業等以外の職業により所得がある場合	同上	同上
	生活保護を受けている場合	生活保護受給証	社会福祉事務所
	過去半年の間に、保険金等の臨時所得がある場合	臨時所得の額を証明できる書類(保険金支払証明書等)	勤務先、保険会社等
	転作奨励金を交付された場合	転作奨励金交付証明書等	市区町村役場(所)
家計支持者や学資負担者が死亡した場合(申請前1年以内)	●戸籍謄本 および ●退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類	市区町村役場(所) 勤務先等	
母子・父子家庭である場合	戸籍謄本	市区町村役場(所)	
障害者がいる場合	身体障害者手帳のコピー、又は被爆者手帳(傷害を有する場合)のコピー	本人所持	
長期療養者(申請時現在6ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者)がいる場合	●「医師の診断書」 および ●「療養費の領収書」 ●社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類  ●同封の「明細表」	病院等医療機関	
主たる家計支持者が別居している場合(単身赴任等)	●別居している家計支持者が支出している住居費や光熱水費等の額を証明できる書類  ●同封の「明細表」	本人保管	
火災、風水害、盗難等の被害を受けた場合	●罹災証明書 または ●被災証明書 等被害の状況がわかるもの	消防署、警察署 市区町村役場(所)	

## ○留意事項

1. 「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、次の3つの条件が全て満たされていないと認められません。

- a. 父母等と別居していること(住民票で確認します)
- b. 所得税法上、父母等の扶養親族でないこと(保証人の所得証明書等の「扶養」欄で確認します)
- c. 本人(又は配偶者)に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者(本人の所得証明書等で確認します)

※独立した生計を営むだけの収入(見込み)が必要です。

※親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。

※私費外国人留学生に関しては、原則として独立生計者と推定しますので、本国から仕送りを受けていても独立生計申立書を提出してください。

### 【所得を証明する書類について】

市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的(所得を証明する目的)を告げて、適切な証明書を取得してください。

2. 家計支持者が職を辞した等の理由により当該年度の収入が大幅に減少する場合には、次の書類の提出をもって代えることができます。

・前職の退職証明書

・現在の給与支払証明書(アルバイト先がある場合)

・預金通帳の写(アルバイト先がない場合)

・雇用保険受給資格者票の写等給付額のわかるもの(雇用保険を受給している場合)

3. 提出書類等の記載内容と事実が異なることが判明した場合は、免除の許可を取り消すこととなります。

## ○お問い合わせ先

東京医科歯科大学・学生支援事務室 [5号館3階]

TEL: 03-5803-5077 / 5078

メール: kousei.adm@ml.tmd.ac.jp